

区の南部地域に元気高齢者施設の建設を求める



すみだの絆
田中 哲

問 ①山本区長就任当初は、区の南部地域への元気高齢者施設建設に前向きだったが、その後、前言を翻し、見送るとの見解を示した。代替案として、既存施設を使った対策を講ずるとのことであったが、専用施設の有無はその効果に大きな違いがあると考えている。区の北部にはいきいきプラザなど3つの専用施設があり、同じ区にあって、南と北で施策展開が異なるのは公平とは言えない。南部地域の元気高齢者施設建設を強く求める。②現在、南部地域には都が所有する大規模遊休地が3か所あるが、地元から様々な意見が寄せられている。都の所有地ではあるが、地元区として積極的に働きかけを行うべき。

答 ①高齢者がそれぞれの住み慣れた地域で、健康でいきいきと暮らし続けられることを目指して施策展開を図っていく必要があると考えている。新たな元気高齢者施設の整備は現段階で予定していないが、区の南部地域における元気高齢者事業については、引き続き、区の施設等を活用しつつ、多様な事業を実施して行きたい。②都所有地の活用については、区民生活の向上の観点から重要と考えており、これまでも都に対して、地元町会など地域の要望を伝えている。今後も地元の声にしっかり耳を傾けていきたい。

問 平成31年度に立ち上げる防災士ネットワーク協議会について、具体的な設置目的と活動内容は、

答 防災士ネットワーク協議会は、災害対応力を強化することを目的に結成する組織であり、平常時は防災に関する研究活動等、災害時には人命救助や避難所開設・運営等への参画を想定している。

シルバー人材センターの積極的な活用を



公明党
高橋 正利

問 ①福井市シルバー人材センターでは、縫製技術の高い会員が結婚式のヴェールや祭りの団体衣装の作製を請け負うなど、ニーズに応じた仕事を受注している。本区でも会員の技術を生かした新規事業の展開が必要ではないか。②長岡市シルバー人材センターでは、空き家の管理委託事業を行っている。地域の安全安心のため、本区の空き家の管理についてもシルバー人材センターの活用が急務である。③シルバー人材センターの事業を単なる高齢者福祉の枠にとどめず、人材活用と区民サービス向上に照準を合わせ、関係部署が横断的に連携してシルバー人材センターを積極的に活用すべきと考え、区長の所見を伺う。

答 ①ご紹介の事例をシルバー人材センターに伝え、会員の知識や経験を生かした事業展開を検討するよう促す。②本区のシルバー人材センターでは、空き家管理事業を始めて間がないため、今後、実績に応じて積極的に紹介していく。③これまでも高齢者福祉の視点をはじめ様々な分野で発注機会の確保に努めてきたが、これに産業支援等の視点も含め、関係部署が更に横断的に連携し、高齢者の就労支援につなげていく。

問 原動機付自転車の放置に対し、本区の条例では回収等の対応をとることができない。条例を改正して、自転車と同様に原動機付自転車の利用秩序と駐車場の整備を進めるべき。

答 原動機付自転車の利用に関するマナーやルールを周知することともに専用駐車場を整備することも必要だが、現在、自転車駐車場が満車であることから、新たな整備場所を探すとともに条例改正についても検討する。

バリアフリーについて



自由民主党
田中 邦友

問 バリアフリーのまちづくりの進捗状況について、区長の現状認識を伺う。また、心のバリアフリーについての今後の取組と曳舟駅周辺地区に続く重点整備地区の方針は。兵庫県宝塚市では、市が作成する公文書で「障害」を「障碍」と表記する方針を決めた旨の報道があった。本区でも以前から障害者団体等から要望のあった「害」の漢字に代わり、平仮名など文字の変更に向けた検討に着手すべきと考えるがどうか。

答 歩道拡幅や段差解消等を推進し、高齢者や障害者等が安全かつ快適に利用できるよう、計画的に取り組んできた。ソフト面での対応も重要であり、誰もが共生できる社会の実現に努めていく。重点整備地区は状況を見据え必要性を判断していく。「障害」の表記は、国も常用漢字表にない「碍」を用いることを妨げるものではないとの見解を示すなど、様々な動きがあるため、情報収集に努め、関係団体等の意見も聞き、総合的に検討していく。

問 区道の無電柱化整備計画の策定状況と、策定後のスケジュール等の見通しは。

答 本定例会で計画案の中間報告を行い、パブリックコメントを通じて区民の意見をいただきながら対象路線を決定する。策定後、対象路線は様々な手法を活用し整備を推進する。中学生が普通救命講習を受講し、大規模災害等の発生時に活躍できる地域人材として育てる夢のある取組が始まった。今後の取組を伺う。

問 未来の地域を支える担い手である取組が始まった。今後の取組を伺う。

答 未来の地域を支える担い手であることを認識させ、貢献する人材育成につなげたい。関係機関と連携し地域と協働した防災教育を推進する。

意見書（要旨）

持続可能で安心できる公的介護制度の実現に関する意見書

国会及び政府に対し、次の事項について取り組むよう強く要望します。
1 介護保険料や利用料の上昇を抑えるために、介護保険制度における国庫負担の割合を引き上げること。
2 特別養護老人ホーム建設に対する国庫補助を復活するとともに、用地取得や人材確保などの整備支援を行うこと。

妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進に関する意見書

政府に対し、次の事項について取り組むよう強く要望します。
1 医療現場において、妊婦が安心して外来診療を受けられるよう、妊婦特有の合併症や疾患、投薬の注意などについて、医師の教育や研修の体制を整備すること。
2 保健や予防の観点を含め、妊婦自身が、妊婦特有の合併症や疾患、投薬の注意などについて、あらかじめ知識を得ることができるようすること。
3 妊婦加算の見直しに当たっては、妊婦が加算分を自己負担することの影響にも十分配慮しつつ、開かれた国民的議論を行うこと。

UR賃貸住宅ストックの活用に関する意見書

政府に対し、次の事項について取り組むよう強く要望します。
1 2033年度までに250団地程度の地域医療福祉拠点の整備を着実に進めること。
2 団地機能の多様化に伴い、高齢者や子育て支援施設の整備を進めること。
3 健康寿命サポート住宅の供給を拡充すること。
4 UR賃貸住宅ストックの活用に当たっては、地方公共団体や地域関係者との連携を図るとともに、住民の意見を丁寧に関き取り、居住の安定確保を図ること。

特別委員会の活動

議会改革特別委員会

【1月15日】

通年議会導入に伴う課題整理について

通年議会導入に伴い、会期や本会議等に関する課題整理を行った。

「墨田区議会通年議会実施要綱（素案）」について

実施要綱（素案）について検討し、次回、改めて協議することとした。

「墨田区議会通年議会実施要綱（素案）」に係る意見聴取について

本要綱（素案）について、区長に対し意見聴取を行うこととした。

【3月6日】

「墨田区議会通年議会実施要綱（素案）」について

本要綱（素案）について、協議した結果、一部修正の上、決定した。

墨田区議会通年議会実施要綱制定に伴う会議規則の一部改正について

会議規則の改正内容について、協議した結果、案のとおり決定した。

「墨田区議会定例会の期月について」の変更について

定例会の期月について、現行の「毎年2月、6月、9月及び11月」の年4回から「毎年5月」の年1回に変更するよう、議長から区長に申し入れることとした。

「墨田区議会基本条例制定に関する報告書（案）」について

平成29年5月に本委員会を設置して

以来、約1年半にわたる条例制定までの検討結果や次期（第19期）に引き続き検討を要する課題を整理した「墨田区議会基本条例制定に関する報告書（案）」について協議し、案のとおり報告書を作成することとした。

「墨田区議会基本条例制定に関する報告書」については、3月6日に委員長から議長へ、3月14日に議長から区長へ提出しました。



報告書提出のようす

都区制度改革等特別委員会

【3月13日】

二葉乳児院の現地調査について

児童相談所の移管に関する調査・検討の参考にするため、一時保護の受託施設である二葉乳児院（新宿区）の現地調査を行った。



現地調査のようす

常任委員会の活動

企画総務委員会

開会日	3月12日(火)
	3月18日(月)
	3月19日(火)
案件	議案9件、陳情1件、報告6件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
平成30年度墨田区一般会計
補正予算(議案第1号)

職員の退職手当、各基金への積立、すみだ北斎美術館の資料取得費を追加計上するほか、各事業の進捗状況に伴う実績減、契約落差金等について減額補正等を行うもの

参考人を招致し議案を審査しました

3月18日の本委員会では、平成30年度墨田区一般会計補正予算(議案第1号)のうち、退職手当等人事費追加の審査に当たり、特別区人事委員会事務局長の山岸徳男氏と同事務局給与課長の五十里光彦氏を参考人として招き、人事委員会勧告の意義と昨年の勧告の主な内容について意見聴取等を行いました。

参考人招致のようす



可決
平成31年度墨田区一般会計
補正予算

プレミアム付き商品券事業を実施するために必要な経費について、4億

3100万円を追加するもの

消費活性化のフォローアップを

意見
プレミアム付き商品券が対象者へ行き届き、区内の消費が活性化するように、区としてフォローアップを図ってほしい。

消費税10パーセント増税の中止を求める意見書の提出に関する陳情

不採択
消費税10パーセント増税の中止を求める意見書の提出に関する陳情

消費税10パーセント増税を中止するよう、国に対し、意見書の提出を求めるもの

消費税増税は認められない

意見
消費税増税に伴う施策も新たに負担が増えるだけで十分な効果は得られない。増税を中止するよう、国に意見書を提出すべき。

少子化対策等の財源確保は必要だ

増え続ける社会保障費や少子化対策の財源確保と多様な行政ニーズに対応するために、消費税率の引上げは、いずれかのタイミングで決断しなければならない。

意見
増え続ける社会保障費や少子化対策の財源確保と多様な行政ニーズに対応するために、消費税率の引上げは、いずれかのタイミングで決断しなければならない。

地域子ども文教委員会

開会日 3月7日(木)

案件 議案3件、陳情2件、報告9件

◆主な審査状況を紹介します。

否決
墨田区学校給食費助成条例(新設) .. 議員提出議案

区立学校の学校給食費について児

童・生徒の保護者に対し助成金を交付することにより、当該保護者の負担軽減を図るとともに、子育て支援及び教育の充実を図るもの

新たな財政負担は困難

意見
既に就学援助制度による支援を行っており、教育に係る環境整備にはまだまだ予算が掛かることから、給食費の援助は難しいと考える。

不採択
使用済み紙おむつを保育園で処理するための予算措置に関する陳情

区内全ての認可保育園において、園内で使用済み紙おむつを処理するための予算措置の検討を求めるもの

処理の在り方については検討を

意見
公費負担の公平性の観点から不採択としたいが、保育園における紙おむつ処理の在り方については検討していく必要がある。

不採択
幼児教育・保育の無償化について国の財源措置を求める意見書の提出に関する陳情

幼児教育・保育の無償化においては、国が必要な財源を確保し予算措置を行うよう、国に対し意見書の提出を求めるもの

全国市長会と国との合意を尊重すべき

意見
全国市長会において国との費用負担割合について合意がなされており、本区もこれを尊重すべき。



産業都市委員会

開会日	3月11日(月)
	3月19日(火)
案件	議案3件、陳情1件、報告9件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区自転車利用秩序及び自転車駐車場整備に関する条例(一部改正)

全ての第2種特定自転車駐車場の当日利用に係る使用料について、利用終了時に納付すること等を定めるもの

利便性向上の取組は

問
将来的な利便性の向上に関する取組を伺う。

答
錦糸町駅の北口と南口の地下駐車場では、ゲートシステムと併せ、使用料の後払い方式を導入していく。

継続
東海第二原子力発電所の運転期間延長及び再稼働を行わないことを求める意見書の提出に関する陳情

東海第二原子力発電所の運転期間延長及び再稼働を行わないよう、国に対し、意見書の提出を求めるもの

周辺6市村の方向性が出ていない

意見
早く真の復興を果たすよう望むが、まずは東海第二原発周辺の6市村の方向性を決めていただくことが必要と考え、継続審査としたい。

日本全体の問題である

意見
東海第二原発周辺の6市村の問題だけではなく、日本全体の問題として捉えて採択するべきだ。

区民福祉委員会

開会日	3月8日(金)
	3月19日(火)
案件	議案6件、陳情2件、報告5件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区手話言語及び障害者の意思疎通に関する条例(新設)

障害者の意思疎通に係る理解の促進並びに手話及び意思疎通手段の普及に関し、基本理念を明らかにするとともに、区の責務並びに区民及び事業者の役割等について定めるもの

条例の周知方法は

問
この条例案は検討会での議論を踏まえたもので、現実的な要望もあると認識しているが、どのように周知を図っていくのか。

答
区報で大きく取り上げ、その後はイベント等の開催などで啓発活動を充実させる。また、定期的なユニチュープ等の活用も考えている。

否決
墨田区国民健康保険条例(一部改正) .. 議員提出議案

18歳未満の子どもの均等割額を軽減することによって、子育て世帯の負担軽減を図るもの

子育て支援は子ども施策の中で

意見
幼児教育の無償化等による子育て支援の強化が図られるタイミングでもあり、国保の中で更なる子育て支援として均等割額を減額することは、公平性の観点からも条例案には同意できない。

可決
墨田区国民健康保険条例(一部改正) .. 議案第23号

特別区国民健康保険事業の調整に関する共通基準に基づき、保険料率を改定するほか、国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、低所得世帯の保険料の均等割額の減額に係る所得算定基準を改めるもの

持続可能な運用が課題である

意見
23区統一の保険料方式であるため、保険料率等の改定はやむを得ないが、限られた財源の中で持続可能な運用は大きな課題である。

不採択
安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書の提出に関する陳情

医師・看護師・医療技術職・介護職などの夜勤交替制労働における労働環境を改善すること等について、国に対し意見書の提出を求めるもの

医療制度全体について議論が必要

意見
持続可能な制度として医療制度全体について議論していく必要があり、医療法改正により環境改善が図られているため、不採択としたい。

不採択
介護職員の処遇改善を求める意見書の提出に関する陳情

介護職員不足に歯止めをかけ、より良い介護サービスの提供等のため、介護職員の処遇改善が図られるよう、国に対し意見書の提出を求めるもの

今後の動向を見定める必要がある

意見
消費税の引上げにより介護職員の処遇改善が予定されている。

予算特別委員会のもよう

予算案に対する各会派等の主な意見

賛成 自由民主党

■職員人件費に関する特別区人事委員会のマイナス勧告に従わなかったことは、議会や区民に対して十分な説明が求められるため、今後、参考人を招致して、その適正性を議論する。

■区立中学校屋内運動場への空調設備導入については、ガス式では災害時に使用できない可能性があり、区長が「ゼロベースで検討し直す」と答弁したことは評価するが、猛暑と災害に対応するとした区長答弁に沿って整備すべき。

■在宅で子育てをする保護者のために、一時預かり及び定期利用保育の大幅な拡充を求める。

■大学誘致の効果を検証し、賃料減免に際しては、教育的・経済的な効果が出るよう施策展開と情報公開を求める。

反対 日本共産党

■平成31年度予算案には、全区立中学校体育館へのエアコン整備、就学援助の拡充、学童クラブの新設など、我が党が要求してきた施策もあるが、高すぎる国民健康保険料と後期高齢者医療保険料を更に値上げし、介護保険料も引き下げようとしなど、暮らしを守る姿勢が見えない。

■一方で、大学誘致のために旧中小企業センターの改修費に総額30億円、東武鉄道の利益に貢献する観光回遊路整備などに多額の税金をつぎ込んでいく。

■我が党は、貯めこんだ基金の活用や開発事業の見直しなどで財源を確保して、区民生活を応援し、負担軽減を図る予算組み替え案を提出したが、暮らし第一の区政に転換するよう強く求める。

賛成 新しいすみだ

■中学生の海外派遣事業は、子どもたちの良い刺激となっており、国際的に活躍できる人材を生み出す契機としてほしい。また、より多くの教員を同行させ、英語教育を改善することを要望する。

■インバウンド観光振興には、ナイトタイムエコノミー対策が必要であり、民間の知恵を使って有効な対策を立てることを要望する。

賛成 無所属の会すみだ

■平成31年度予算は、新規や拡充事業は少なく、堅実な予算という印象だが、今後は行財政改革の観点からの事業見直しや改廃でメリハリをつける時代になってくると考えている。

■歳出の増加や歳入が不透明な状況において、予算を執行する中で、よりスリムな自治を目指し、行財政改革を推し進めていただきたい。

予算特別委員会委員（16人）

- ◎沖山 仁 じんの博義
- ◎西村 孝幸 あべきみこ
- 佐藤 篤 はらつとむ
- しもむら緑 田中 邦友
- 井上ノエミ 木内 清
- あさの清美 おおこし勝広
- 中沢えみり 加納 進
- はねだ福代 高柳 東彦

（◎委員長 ○副委員長）



予算特別委員会のようす

平成31年度
墨田区各会計予算額

総額	1,746億9,600万円
一般会計	1,195億1,500万円
国民健康保険特別会計	268億6,200万円
介護保険特別会計	225億9,600万円
後期高齢者医療特別会計	57億2,300万円

主な質疑

人事委員会勧告について

問 平成30年人事委員会勧告については、公民格差の状況などを精査した上で勧告しているはずなので、区長会は勧告見送りの結論だけを伝えるのではなく十分研究すべき。

答 今回の人事委員会勧告の内容は、人事制度の改正による一時的なひずみなどが影響しており、人材確保等への影響を踏まえ、区長会として勧告の受入を見送った。

区内循環バスについて

問 区内循環バスについて、新たなバス停、運行ルートを設定するのであれば、利用実態を踏まえて、利用者にとって利便性が向上するような路線変更を行うべき。

答 区民の利便性向上は大前提であるが、コスト面の不安や日々の生活実態に合わせた調整については難しい部分もあるため、随時、議会に報告しながら対応したい。

町会会館建替えの助成金について

問 平成31年度予算案では、町会の広報関係については一定の前進があったが、町会会館建替えの助成金については、増額に踏み込んでおらず、中・長期的に検討することのことが、具体的な期間は。

答 町会会館等の建設費の補助に関しては、実態調査の中で、中期の3年から5年、長期的でも5年としており、この期間で検討していきたいと考えている。

産後ケア事業の具体的な内容は

問 妊産婦の死亡原因では、子育ての不安などによる自殺が最も多く、産後ケア事業は早急に講じるべきだが、新年度予算案での事業内容は。

答 3泊4日で様々なサービスが受けられる宿泊型と、上限3回で助産師などが訪問し、保健指導を行うアウトリーチ型の2種類を実施する。

すみだトリフォニーホール利用料金について

問 すみだトリフォニーホールの利用料金については、経営状態から値上げも必要と考えているが、その際、区民に対しては、他区の施設のように一定条件のもと値引きしてはどうか。

答 受益者負担の原則に基づき、都内同規模施設と比較しても現在の料金は適正であると考えており、現段階では値上げの考えはない。

今後のシティプロモーションの展開について

問 シティプロモーションは、区民の方といたかに一緒に活動していくかということが、大きな課題であり、次の一手でもあると思うが、どのように事業を展開していくのか。

答 これからは行政が全て主導している方々や団体の方と連携し、その方々からいろいろと発信してもらえればと考えている。

議会運営委員が一部変わりました

・平成31年1月31日付けで、福田はるみ議員が議会運営委員を辞任し、後任に木内清議員が選任されました。
・平成31年2月1日付けで、木内清議員が議会運営委員長に就任しました。



平成31年第1回定例会 議決議案等の審議結果												
○賛成 ×反対												
件 名			会派名等 () 内は会派所属議員数								議決 結果	
			自民党	公明党	共産党	新政会	きずな	墨田オ	新すみ	無所属		都ファ
			(12)	(7)	(5)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)		(1)
区 長 提 出 議 案	予 算	平成30年度墨田区一般会計補正予算（議案第1号）	○	○	×	○	○	×	○	○	○	可決
		平成31年度墨田区一般会計予算	○	○	×	○	○	×	○	○	○	可決
		平成31年度墨田区国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	×	○	○	○	可決
		平成31年度墨田区介護保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
		平成31年度墨田区後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
		平成30年度墨田区一般会計補正予算（議案第21号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		平成31年度墨田区一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	条 例	墨田区議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区立学校設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区自転車の利用秩序及び自転車駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区手話言語及び障害者の意思疎通に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
		幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例（議案第23号）	○	○	×	○	○	×	○	○	○	可決
	契 約	特別区道墨122号路線整備工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		物品の買入れについて（議案第15号）	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
		物品の買入れについて（議案第16号）	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
		物品の買入れについて（議案第17号）	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	議 員 提 出 議 案	条 例	墨田区学校給食費助成条例	×	×	○	×	×	○	×	×	×
墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例（議員提出議案第2号）			×	×	○	×	×	○	×	×	×	否決
規則		墨田区議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意 見 書		持続可能で安心できる公的介護制度の実現に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		UR賃貸住宅ストックの活用に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請 願 ・ 陳 情	陳 情	使用済み紙おむつを保育園で処理するための予算措置に関する陳情	×	×	○	×	×	○	×	×	×	不採択
		幼児教育・保育の無償化について国の財政措置を求める意見書の提出に関する陳情	×	×	○	×	×	○	×	×	×	不採択
		安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書の提出に関する陳情	×	×	○	×	×	○	×	×	×	不採択
		介護職員の処遇改善を求める意見書の提出に関する陳情	×	×	○	×	×	○	×	×	○	不採択
		消費税10パーセント増税の中止を求める意見書の提出に関する陳情	×	×	○	×	○	○	×	×	×	不採択

墨田区議会は通年議会を導入します

~~~~~

本年5月1日施行の「墨田区議会基本条例」の規定により、これまで年4回（2月、6月、9月、11月）だった定例会の回数を年1回とし、その会期を5月から翌年4月までとする「通年議会」へと変わります。

通年議会の導入によって、常に本議会を開会できる状態となり、議会が果たすべき役割を最大限発揮します。

なお、次の本会議は、5月に「招集議会」を予定しています。

**議会の流れ**

| 1月                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"><div style="text-align: left; width: 15%;">従来<br/><br/><br/>通年議会</div><div style="width: 85%;"><div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: left; width: 15%;">第1回<br/>定例会<br/><br/>(閉会中)</div><div style="width: 15%;"></div><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: left; width: 15%;">第2回<br/>定例会<br/><br/>(閉会中)</div><div style="width: 15%;"></div><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: left; width: 15%;">第3回<br/>定例会<br/><br/>(閉会中)</div><div style="width: 15%;"></div><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: left; width: 15%;">第4回<br/>定例会<br/><br/>(開会中)</div></div><div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; width: 80%; margin: 0 auto;">定例会（5月から翌年4月まで）</div></div></div> |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |

より多くの方に区議会の活動をお伝えするために

墨田区議会では、本会議場と委員会室の傍聴席において、「手話通訳者の配置」（事前申込み制）と「磁気ループシステムの設置」を行っています。

また、「区議会だより録音版」を発行しています。

これらのご利用方法や会議の予定については、区議会ホームページでご確認いただくか、区議会事務局までお問い合わせください。

TEL 5608-6352 FAX 5608-6415 e-mail KUGIKAI@city.sumida.lg.jp  
すみだ区議会公式ホームページ <https://www.city.sumida.lg.jp/kugikai/>



区議会だより録音版

| 会 派 等 の 所 属 議 員 |                |                                                                 |
|-----------------|----------------|-----------------------------------------------------------------|
| 略 称             | 会 派 名 等        | 所属議員名（五十音順）                                                     |
| 自民党             | 墨田区議会自由民主党     | 沖山 仁、加藤 拓、木内 清、坂井ユカコ、坂下 修、佐藤 篤、しもむら緑、瀧澤良仁、田中邦友、中沢えみり、樋口敏郎、福田はるみ |
| 公明党             | 墨田区議会公明党       | おおこし勝広、加納 進、じんの博義、高橋正利、千野美智子、とも宣子、はねだ福代                         |
| 共産党             | 日本共産党墨田区議会議員団  | あさの清美、高柳東彦、としま剛、はらつとむ、村本ひろや                                     |
| 新政会             | すみだ新政会         | あべきみこ、堀よしあき                                                     |
| きずな             | 地域連合「すみだの絆」    | 田中 哲                                                            |
| 墨田オ             | 墨田オンブズマン       | 大瀬康介                                                            |
| 新すみ             | 新しいすみだ         | 井上ノエミ                                                           |
| 無所属             | 無所属の会すみだ       | 西村孝幸                                                            |
| 都ファ             | 都民ファーストの会墨田区議団 | 渋田ちしゅう                                                          |



研修会のようにす

平成30年度の議員研修会は、「ファシリテーション」をテーマに実施しました。会議などの集団活動を円滑に進め、成果が上がるよう支援する「ファシリテーション」についての知識を深め、参加者の力を最大限引き出すための段取りや進行方法などを、グループワークを交えながら熱心に受講しました。

議員研修会を開催【1月28日】